

大空に舞うスーパーハーキュリーズ

Super Hercs soar through the air

March 28, 2018

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 3月26日、富士山付近を飛行する第36空輸中隊の2機のC-130Jスーパーハーキュリーズ。

C-130Jは、世界中で戦術輸送を行っている。柔軟な設計により、厳しい環境下でも運用することが可能である。



1

(写真2) 横田基地上空での訓練飛行で、暗視ゴーグルを着用する第36空輸中隊のアンドリュー・ハドルストン大尉。



2

(写真3) 横田基地上空からの模擬空中投下に備え、基地周辺を飛行するC-130Jスーパーハーキュリーズの機体後部投下口でスタンバイする第36空輸中隊ロードマスターのステイブン・クラーク上級空兵(左)とマヒュー・ペファー一等空兵(右)。

横田の乗務員たちは、定期的に夜間飛行を行い、インド・アジア太平洋地域で起こりうるさまざまな有事に備えている。



3